

# 小野アルプス

日程：2014年01月04日(土) [日帰り]

メンバー：8人

天候：曇り

アクセス：JR加古川線 栗生駅（神戸電鉄・北条鉄道）より登山口まで徒歩約50分

## \*\*\*\*\*コースタイム\*\*\*\*\*

10:00 栗生駅出発  
10:50 鴨池  
11:10 小野アルプス登山口（スタート）  
11:20 宮山  
11:35 岩山  
11:55 西紅山  
12:03 紅山（昼食）  
12:35 紅山出発  
13:05 惣山（小野富士）  
13:20 アンテナ山  
13:33 総山  
13:40 アザメ峠  
14:13 安場山  
14:23 愛宕山  
14:30 前山  
14:43 日光峠  
14:55 高山（お茶タイム）  
15:15 ゆびか（ゴール）

## \*\*\*\*\*コース状況\*\*\*\*\*

栗生駅から小野アルプス最西の登山口までは、住宅街を抜け、農道を1時間近く歩く。鴨池までは看板もなく、道に迷いそうになって通りがかりの住民に道を尋ねた。鴨池を越えて、田園地帯を進んでいくと、やっと目の前に里山が広がってくる。取付きには小野アルプスの看板があるので全容がつかめる。コースは看板も多く、分岐には案内があつて迷うことはない。ただ、非常に細かなアップダウンが延々と13キロ以上続く。高低差は100m程度なのだが、かなりの急斜面を登ったり降りたりを延々と繰り返すため、けっこう足に負担がかかる。たかがハイキングとなめていると痛い目にあうコース。「アルプス」と呼ばれるのはだてじゃないなと思った。

## 写真：



JR 加古川線 栗生（あお） 駅に到着。駅校内には立派な観光案内所があった。



しばらくのどかな田園地帯を進むものの、このあと道に迷う。通りがかった人に道を聞いて、ことなきを得たが、かなりわかりづらい。



ゴルフ場を抜けた後、渡り鳥の多く生息する鴨池を半周する。今日も、白鳥・雁・鴨・鷺と、多くの渡り鳥がたむろしていた。



池のほとりに小野アルプスへの道案内を発見。まだ1キロも先。



鴨池を越えてすぐの分岐を左にとる。



田園地帯を進むと、山稜が見えてきた。



約1時間で取付きに到着。



ゴールの日帰り温泉「ゆびか」まで15キロ！いきなりの急斜面の登行。コースリーダーが、「なめてると痛い目にあう」と言っていたわけだ。



急斜面を 5 分ほど登ると最初のピーク。  
ここから、延々と急斜面を登ったり降りたりを繰り返す。



宮山に到着。まだ、コースの 5 分の 1 も歩いていない。



ピークについたかと思うと、もったいないほど下る。



底まで下るとまた急斜面の登り。



ごっごつした片側が切れた岩斜面に出る。



名前のままの、「岩山」のピークに到着。



岩山を下りると、峠から別の道が合流してきた。  
エスケープルートのような。



紅山まではまたまた急斜面を登る。



途中で夫婦岩（パワースポット）があった。



道を隔てて、夫岩と妻岩があって、それぞれの岩に触れるとパワーがもらえるとか・・・



またまた片側が切れた岩稜の急斜面。慎重に進む。  
このあたりから、岩が茶褐色の部分が多くなってきた。



遠くに紅山の急斜面を登ってくる登山者が見えた。



紅山に到着。ここまでで縦走コースの約 4 分の 1。  
ゴールはまだまだ先。



頂上は 360 度のパノラマ。景色を楽しみながら昼食をとる。  
昼食の後、ワンポイント講座。今日は、ウェアや靴の手入れの仕方だった。



紅山を下る。  
昼食後のお腹いっぱい状態でこの急下降はけっこうきつかった。  
下の高速道路まで転がっていきそう・・・



斜めに下ると降りやすい。



下からの眺め。かなりの高度感。



下りきったところが岩倉峠。ここからコースが二手に分かれる。  
小野富士のある方向へ向かう。



急降下の後、またまた急上昇して着いたのが惣山。別名：小野富士。



またまた下って登るとアンテナ山。アンテナはどこ？



ありました！  
田舎の家庭用アンテナみたいなのが・・・



眼下には、小野アルプスのコースがくっきりと。  
ゴールはあの山の稜線のず〜っと先。



またまた下って登ると、三角点のある「総山」に到着。



いっきに下ってアザメ峠へ。峠の地蔵？



コースの奥にお地蔵様が祀られていました。



ここで、車道を横断。これでコースの半分。



車道を越えてから、ゆるやかな坂を上っていくと、ただの登山道の途中に「安場山」の看板と、三角点らしきものが。



ほとんど高低差のない道を進んでいくと愛宕山。  
ここから少し下って、MITの大きな電波塔を目指して登っていく。



しばらく登ると、前山に到着。ここは電波塔の前が広場になっている。簡易トイレと大きな桜の木が何本もあったので、花見の頃には大勢の人でにぎわうのだろうが、今はひっそりとしている。



またまた下って日光峠に向かう。



15分ほどで日光峠に到着。



ここから高山まで再び登り。後半なので、かなり足にこたえる。



パノラマコースとの合流点。ゴールまであと800歩？！



最後のピーク、高山に到着。東屋と展望広場がある。



ここで、恒例のお茶タイム。各自持参した湯を再び沸かしなおして、メンバー持参のスイーツを分け合う。



ゆっくりお茶した後、ゴールの「ゆびか」に到着。わ〜い温泉だ〜・・・と思ったら、なんと満員で入場制限中？！男性陣はほとんどの人が、順番が来るまで待つと残ったが、帰りが遅くなりそうだったので、今日そのままJR市場駅に向かった。残念・・・